

15 ひとり親世帯の親で就業していない者の就業希望等

- ア 母子世帯の母で不就業の者のうち、「就職したい」と回答した者が、82.0 %となっている。
- イ 父子世帯の父で不就業の者のうち、「就職したい」と回答した者が、77.6 %となっている。

表15-1 不就業中の母の就職希望の有無

	総数	就職したい		就職は考えていない	不詳	
		求職中である	求職中でない			
平成28年	(100.0)	(82.4)	(17.6)	(0.0)	(0.0)	
令和3年	109,412 (100.0)	89,667 (82.0)	45,473 (50.7)	44,195 (49.3)	15,628 (14.3)	4,116 (3.8)

注：令和3年度の調査結果は推計値であり、平成28年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。なお、比較に当たっては、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載している実数値の構成割合と比較を行う必要があることに留意。

表15-2 不就業中の父の就職希望の有無

	総数	就職したい		就職は考えていない	不詳	
		求職中である	求職中でない			
平成28年	(100.0)	(72.7)	(22.7)	(4.5)	(4.5)	
令和3年	7,116 (100.0)	5,525 (77.6)	3,922 (71.0)	1,602 (29.0)	1,399 (19.7)	193 (2.7)

注：令和3年度の調査結果は推計値であり、平成28年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。なお、比較に当たっては、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載している実数値の構成割合と比較を行う必要があることに留意。

表15-3 不就業中で就職したい母について、就職していない（できない）理由（最も大きな理由）

	総数	求職中	求職中でない	子どもの世話をしてくれる人がいない	病気（病弱）で働けない	職業訓練、技能習得中	収入面で条件の合う仕事がない	時間について条件の合う仕事がない	年齢的に条件の合う仕事がない	その他	不詳
				平成28年	(100.0)	(50.9)	(49.1)	(19.2)	(47.4)	(7.7)	(1.3)
令和3年	89,667 (100.0)	45,473 (50.7)	44,195 (49.3)	3,406 (7.7)	26,285 (59.5)	1,672 (3.8)	373 (0.8)	1,186 (2.7)	1,328 (3.0)	8,982 (20.3)	963 (2.2)

注：令和3年度の調査結果は推計値であり、平成28年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。なお、比較に当たっては、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載している実数値の構成割合と比較を行う必要があることに留意。

表15-4 不就業中で就職したい父について、就職していない（できない）理由（最も大きな理由）

	総数	求職中	求職中でない	子どもの	病気（病	職業訓	収入面で	時間につ	年齢的に	その他	不詳
				世話をし	弱）で働	業訓	条件の合	いて条件	条件の合		
				てくれる	けない	練、技能	う仕事	の合う仕	う仕事		
				人がいな		習得中	がない	事がない	がない		
				い							
平成28年	(100.0)	(56.3)	(43.8)								
			(100.0)	(14.3)	(42.9)	(0.0)	(0.0)	(14.3)	(14.3)	(14.3)	(0.0)
令和3年	5,525	3,922	1,602	0	756	155	0	0	176	111	405
	(100.0)	(71.0)	(29.0)	(0.0)	(47.2)	(9.7)	(0.0)	(0.0)	(11.0)	(6.9)	(25.2)

注：令和3年度の調査結果は推計値であり、平成28年度の調査結果の構成割合との比較には留意が必要。なお、比較に当たっては、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載している実数値の構成割合と比較を行う必要があることに留意。